

じちろう 自治労八王子市職員組合機関紙

はちおうじ

第576号
新年号

2024
1.1

発行 自治労八王子市職員組合
東京都八王子市元本郷町3-24-1 ☎042 (620) 7337
発行人 執行委員長 渡辺 隼

JICHIRO HACHIOJI



日々の行事や季節の1枚 「陣馬山から見た元日の富士山」 撮影／森喜彦さん

日 程

- 1月4日(木) 通常業務開始
- 1月11日(木) 都本部旗開き
- 1月12日(金) 市職4団体新春旗開き
(PM5:45~本庁舎食堂)

内 容

- 2面 4団体の新年挨拶
- 3面 第79回八王子市職定期大会
- 4面 2023賃金確定闘争
- 5面 2024市職、執行委員紹介
- 6~7面 八王子自治研究センター
- 8面 インフォメーション

謹賀新年



職場から政策参加により「現場力」を高め、
 市民との連携で公共サービスの質を高めよう
 社会的格差を解消するため、公正労働の実現をめざそう
 労働基本権を確立させ組合員の生活と権利を守るとともに、
 職場改善を実現しよう
 四団体、力を合わせて取り組みます。

自治労八王子市職員組合

執行委員長 渡辺 隼



新年あけましておめでとうございます。2023年10月の定期大会で執行委員長に就任いたしました渡辺と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。今年には4年ぶりに訪れた行動制限のない年末年始となり、組合員の皆様におかれましては、思い思いの時間を過ごされているかと思ひます。社会情勢は日々目まぐるしく変わっており、また年初には八王子市長選挙も行われます。その中で、公共サービスに最前線で行われる私たち自治体職員が安心して前向きに働ける職場環境づくりが重要です。職場の課題解決には、皆様からの声が必要です。執行部一同全力で取り組みます。今年一年が皆様にとって、実りある年となることを祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。ともに頑張りましょう。

自治労八王子市臨時・非常勤職員組合

執行委員長 谷 聖子



明けましておめでとうございます。昨年の三学習会・秋期学習会では、八王子市で働く会計年度任用職員と他の自治体との制度の違いを学習し、出席した方から「八王子の制度が進んでいることに驚いた」「組合の大切さを知った」と声を頂きました。これからは様々な形で発信していきたいと思ひます。今年はいよいよ勤労手当支給を可能とする法律が施行されます。臨職組合では、市職組合と連携しながら、支給実現だけでなく、常勤職員と同じ月額の支給を求め、市側との話し合いを進めています。組合員一人一人の声と組合員の数が大きな力となり、より良い結果へ繋がります。同じ職場で働く未加入の方へお声掛けし、加入の輪を広げましょう！今年も組合活動へのご理解とご協力をお願い致します。

自治労八王子市公共サービス職員労働組合

執行委員長 中田 裕樹



新年あけましておめでとうございます。市民ニーズが多様化する中、組合員の皆様におかれましては、市民目線で質の高い公共サービスを維持・提供するために最前線で奮闘されており、誠にありがとうございます。また、日頃より組合活動での連携・ご支援をいただいております。八王子市職員組合、臨時・非常勤職員組合の皆様にご場をお借りして、御礼申し上げます。八王子市の公共サービス従事者として、安心して働き続けられる賃金労働条件・職場環境改善等の諸課題を解決するため、執行部一同、組合員の皆様のお力をお借りしながら全力で取り組んでまいります。本年が組合員・ご家族の皆様にとりまして、実り多き一年となりますようご祈念申し上げます。

八王子市職員等退職者会

会長 青木 正男



明けましておめでとうございます。近年の生活必需品などの高騰は、私たち年金生活者だけでなく現役世代へも大きく影響しています。エネルギーや食糧品等輸入に依存している我が国では世界情勢が直接生活に影響すると言われています。ウクライナや中東での戦争をはじめ世界中で起きている紛争の解消の目途が未だに立たない状況のなか、今こそ外交も含め政治の力量が問われる時です。私たち一人ひとりの声を結集し、戦争に反対し、そして政治を市民の手に取戻さなければなりません。今年も頑張りましょう。

八王子市職特別執行委員

八王子市議会議員 森 喜彦



皆様、あけましておめでとうございます。今年の干支、甲辰は「春の日差しが、あまねく成長を助ける年」と言われています。冷たい土のなかで、暖かい風が吹いてくるのを待っている種は沢山あります。4年にわたるコロナ禍、アベノミクスの副作用である物価高騰など、市民生活を大きく左右する事態が繰り返されるなかで、人に投資することの重要性、自治と公共の必要性などが改めて問われています。皆様のご支援により議会活動も5年となりましたが、市民や組合員の皆さんの声が届く八王子市政を創り出すために、これからも頑張りまいりますので、引き続きのご指導ご鞭撻をお願いします。

第79回八王子市職

4年ぶりの
通常開催

定期大会開催



八王子市職は10月18日（水）、いちようホールにて4年ぶりに通常開催となる第79回定期大会を開催し、大会代議員123名が出席しました。

一般経過報告、会計決算報告につづき、2024運動方針案および予算案など7本の議案は、大会代議員の真摯な討論の後、圧倒的多数の賛成によって提起した、すべての議案が承認されました。

参加された代議員の皆さん、そして職場から代議員を送り出してくださった、全ての組合員の皆さんに感謝するとともに、引き続き組合への結集をお願いします。

向こう一年間の 運動方針について

日本において新型コロナウイルスは一定の落ち着きをみせ、政府も2023年5月から感染法上の位置づけを「5類」に変更するなど、経済活動が再開、本格化している状況にあります。

一方で、コロナ過においてこれまでの生活様式や働き方も変わっておりコロナ過前までに状況が回復するかは見通せません。

地域公共サービス労働者の労働環境は、行政サービスの多様化・複雑化、業務の過密化が進む中、各地で勃発する大規模災害、新型コロナウイルス

ルスへの対応などが求められ、現場の人員不足が一層深刻化しています。長時間労働の慢性化や、生涯賃金ベ-

スの低下と地域間格差の拡大、各種ハラスメントの増加などの問題も散見され、離職者も増加傾向にあるなど、厳しい職場実態が明らかとなつていきます。

こうした状況を打開し、安心して働き続けられる、働きたいと思える職場とするためには、初任給引き上げも含めた賃金改善、業務の見直しとともに、業務に見合った人員確保、長時間労働の解消をはじめとする労働条件の改善などが必要であり、労働組合として現



場実態を踏まえて要求・交渉していくことが求められています。

今後も地域公共サービスが担うべき役割は大きくなることが想定され、必要なサービスを提供し住民の安全と安心を守るためには、業務に見あった人員配備が不可欠です。行政需要が増加する中、本来であれば正規職員を増員・配置すべきであるにもかかわらず、自

自治体の財政難等を理由にしながら、非正規職員の採用増により対応してきたのが実態です。

自治体で働く会計年度任用職員をはじめとした、臨時・非常勤職員は全職員の過半数が非正規という自治体も増加傾向にあります。

業務等に基づき、給料・手当に①いて常勤職員との均衝をはかるなど同一労働・同一賃金としていく事が求められています。

会計年度任用職員は行政運営に欠かすことのできない存在であり、処遇改善は急務です。あわせて、本来正規職員が行うべき業務についている場合には正規化を求めています。

組合員の皆さんには職員組合への結集をお願いします。

「大会特別号・第79回市職定期大会議事録」をホームページに記載!

◎定期大会議事録及び大会内容の詳細をまとめた「大会特別号。第79回八王子市職定期大会議事録」をホームページに記載しました。



2023賃金確定闘争！大綱妥結！

常勤職員給与初任層を重点に

全職員給料月額を引上げ！

会計年度任用職員

来年度から勤勉手当を支給！

全職員給料月額を
引き上げ！

11月10日（金）に回答が出されてから断続的な交渉を積み上げた結果、東京都人事委員会勧告に基づく、給料表の改定と期末勤勉手



当の支給率が決定しました。

給料表については、若い職員に重点を置きながら全職員の給与を平均0・88%（3,569円）引上げることとなりました。

初任給について大卒者は8,300円、2年制短大卒者は7,900円、高卒者は7,900円引き上げられることとなります。給料表(2)が適用される現業職員、生活環境職員についても給料表の引上げがあります。

給料表の改定については2023年4月に遡り、差額は2024年1月分の給与と同時に支給されます。

期末勤勉手当については

年間の支給率が0・1月分引き上げられ4・65月となります。再任用職員の期末勤勉手当は0・05月引上げられ年間支給月数は2・45月です。

支給日については12月15日に改定前の月数が支給され、引き上げ分については12月21日に支給されます。なお、2024年6月の期末・勤勉手当については、今回決定した年間支給月数の半分が支給されます。

会計年度任用職員については来年度から勤勉手当を支給し、支給率は常勤と同等とすることを確認しました。

新春クイズに応募して豪華景品を当てよう!!

新春クイズ問題



◎新年号機関紙3面「第79回八王子市職定期大会」の記事の中に4つの○で囲んだ「ひらがな」があります。

この「ひらがな」を並び替えて8面にある新春クイズ回答用紙に記入して投票箱に投函して下さい。

ヒント 多くの人が共通の目的のために一つにまとまること。「一して春闘を闘う」



回答用紙は切り取って、組合事務所にある投票箱に**1月12日（金）午後5時まで**に投函してください。
注）コピーした回答用紙は無効となります。

無料

SNS相談実施中!
お気軽にご利用下さい

メンタルヘルス不調を予防するため、産業カウンセラーによるSNS相談を始めます。産業カウンセラーは心理的手法を用いて、働く人たちが抱える問題を、自らの力で解決できるように援助します。心の不調を感じたら、身近な相談相手として気軽にご利用下さい。

働く人のSNS相談室

どんなご相談でも大丈夫。専門カウンセラーがチャットでお話を伺います。

仕事のこと 人間関係のこと 家庭のこと 自分自身のこと



2023年12月18日（月）よりご相談開始いたします。
●相談受付時間/月・金 18:00~22:00 [最終受付/21:30]
土 13:00~17:00 [最終受付/16:30]

～ご相談の流れ～

①QRコード読み取り



●QRコード URL: <https://lin.ee/R1fLHg>
●アカウントのID: @362jlsvo

まずはお友達登録から!

②LINEのお友達登録 & 利用規約同意



契約企業コード: HA-10

③「相談する」をタップで、簡単に相談開始



*相談開始時のアンケートで企業コードが必要です。(HA-10)と入力してください。

本サービスに関するお問合せは、右記メールにお願いします。 suisin@counselor.or.jp

JAICO 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 <https://www.counselor.or.jp>

2024執行委員紹介

① 役職 ② 名前 ③ 職場 ④ 趣味



② 橋本 洋一

① 副執行委員長

- ③ 戸吹清掃事業所・組合専従
- ④ パン屋巡り



② 島村 勝

① 副執行委員長

- ③ 館小学校
- ④ チョロQ集め



② 岩田 みさを

① 副執行委員長

- ③ 学務課
- ④ 日帰り温泉



② 渡辺 隼

① 執行委員長

- ③ 都市整備課
- ④ ボドケ、カラオケ、野球観戦、ウマ娘



② 小野 拓也

① 執行委員

- ③ 廃棄物対策課
- ④ キャンプ
レザークラフト



② 草木 隆宏

① 会計

- ③ 安全衛生管理課
- ④ YouTube観賞



② 松山 勲

① 書記次長

- ③ 市民課
- ④ 美味しいお店めぐり



② 武藤 美幸

① 書記長

- ③ 住民税課・組合専従
- ④ オートバイ・ギター



② 黒田 広輝

① 執行委員

- ③ 北野児童館
- ④ オートバイ・キャンプ



② 木村 泉紀

① 執行委員

- ③ 観光課
- ④ 買い物



② 笠井 達之

① 執行委員

- ③ 成人健診課
- ④ ソフトボール、スイーツを食べること



② 貝吹 有香理

① 執行委員

- ③ 保健総務課
- ④ 登山、サイクリング、旅行



② 武内 芳子

① 執行委員

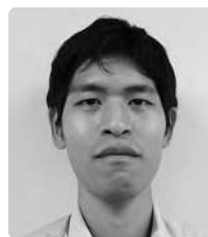
- ③ 元八王子保育園
- ④ ショッピング・カラオケ



② 高野 和昭

① 執行委員

- ③ 元八王子小学校
- ④ 映画鑑賞・サイクリング



② 佐藤 佑紀

① 執行委員

- ③ 健康医療政策課
- ④ まち散策、寺社仏閣巡り、山登り



② 小熊 莉奈

① 執行委員

- ③ 環境保全課
- ④ 子供にくまさんの服を着せること



② 山本 操

① 執行委員

- ③ 戸吹清掃事業所
- ④ 畑仕事



② 深澤 和宏

① 執行委員

- ③ 学習支援課
- ④ ドライブ



② 畑嶋 怜子

① 執行委員

- ③ 子育て支援課
- ④ 読書・散歩



② 中里 綾介

① 執行委員

- ③ 館清掃事業所
- ④ 陸上競技、カラオケドライブ

八王子自治研究センター、2024年度事業計画

国と地方は「対等・協力」関係

分権改革のゆがみに抗する

政府は地方制度調査会答申をつうじて、感染症対策や自然災害対応を契機に、自治体の公衆衛生や防災関係条例を越え、直接自治体を指揮命令下に置けるような権限の拡大（集権化）を可能とする措置を検討しています。これは、2000年施行の地方分権改革で「国と地方は対等・協力関係とする」という考え方を後退させるもので、自治分権の仕組みをゆがめるものです。

八王子自治研究センターは、こうした動きに警鐘を鳴らすとともに、地域から自治分権のうねりを作り出すための取り組みを進めていきます。

八王子自治研究センター 2024年度事業計画

1. 基本的な考え方

- (1) 事業内容は、2023年度を継続しますが、市民セミナー、シンポジウム等は原則的に対面方式を基本に据え、必要に応じてオンライン併用などで実施します。なお、拠点となる事務所は常駐的な対応に努力します。
 - (2) 東京自治研究センターをはじめ近隣自治体の自治研究センター、八王子市や市民団体（NPO団体、任意団体）と連携します。
 - (3) 連合三多摩から受託している政策制度分析調査事業について2025年度で10年を経過することから、多摩地域自治体の
 - (4) 10年の動きとしてまとめる作業に着手します。
 - (5) 市民史・行政史記録継承事業について、情報公開と公文書管理の在り方、街づくり政策（行政史）と市民活動（市民史）の歴史的關係など調査研究を進め、政策提言の根拠を追求します。
- (5) 地域資料室としての自治資料室（仮称）を開設し、

資料の収集、保存を進めるとともに、基本的な考え方については、有識者を含めた評価委員会を設置し、意見を聞きながら取り組みます。

2. 調査研究活動

- (1) 「公共サービスと市民自治」を基本に据え、人口減少高齢化、外国人の暮らしと基本的人権、自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）など、中長期的課題について公開講座等を開催します。
- (2) 八王子市民活動協議会と共催し第15回「共助の

街づくりシンポジウム」を開催します。

- (3) 財政と予算分析、貧困と生活保護制度、都市計画・交通政策、地球環境CO₂削減、自治体長期計画、自治体の条例制定権（自治立法権）の活用、憲法と地方自治、自治体と人権問題、男女共同参画、地域行政史・文化史など、地域社会に内在する諸課題について、引き続き取り組みます。

3. 市民史・行政史記録継承事業

情報公開と公文書管理の在り方について、とくに八王子市（都市戦略部、公文書管理課、文化財課、図書館など）との意見交換を行い、八王子市職、退職者会、八王子市臨職組合、八王子公共労と連携しさらに深化を求めます。

八王子市民史を記録する会（澤本宣男代表）の取り組みを共に進め、市史編さん事業終了後の歴史資料の記録、公文書管理、保存、



公開に向けて取り組みます。

4. 自治資料室の開設

自治資料室の開設、充実に向け資料収集、整理、目録化、レファレンスの充実、公共機関を含む他のアーカイブ機関との連携、ネットワーク化を検討します。

自治資料室の役割、資料蒐集、管理・保存、公開にあたって有識者を含めた「評価委員会」を設置します。

5. その他の取り組み

(1) 連合三多摩の政策分析、これまでの資料整理、管理に取り組みます。

(2) 地域情報、原子力資料情報室、ピース・デポ、情報公開クリアリングハウス等と連携し資料・情報の収集を進めます。

(3) 八王子市民活動協議会をはじめ各市民団体、東京をはじめ全国の自治研究センターとの意見交換、情報交換を進めます。また、団体会員を中心に、インフォメーション機能を強めます。

(4) 地域政策や自治体のあり方に関わる研究機関の

「ネットワーク・市民アーカイブ多摩」「爆音訴訟調査研究センター」などと情報の共有化、学習に取り組みます。

(5) 地域の歴史文化を記録し発信することを目指し、

自治研センター文化出版部を設置します。

6. 会員の拡大と組織財政の確立について

引き続き会員の拡大と自主事業等による組織・財政の確立に向け取り組みます。

2024年度 一般社団法人八王子自治研究センター役員

*五十音順

役職	名前		所属
理事長	藤岡 一 昭	個人	
副理事長	武藤 美 幸	八王子市職	八王子市職員組合書記長
理事	小泉 治 彦	公共労	八王子市公共サービス職員労働組合
同	幸地 正 憲	個人	LLC都市教育研究所・所長
同	佐久間 寛 子	個人	特定非営利活動こすもす代表
同	杉崎 友 紀	臨職組合	自治労東京都本部組織局
同	田代 安 紀	連合三多摩	連合東京三多摩ブロック地域協議会事務局長
同	田中 貴 志	建設ユニオン	首都圏建設産業ユニオン多摩支部
同	西 畠 正	個人	多摩パブリック法律事務所・弁護士
同	増原 直 樹	個人	総合地球環境学研究所プロジェクト研究員
同	松山 勲	八王子市職	八王子市職員組合書記次長
事務局・会計	加藤 洋	市職	八王子市職員組合書記
会計監査	関谷 健 司	個人	
同	川口 武 文	個人	特定非営利活動法人日本エコクラブ理事
顧問	石井 利 一	個人	特定非営利活動法人 八王子市民活動協議会

第15回 共助のまちづくりシンポジウム

■ テーマ：「語り合おう、八王子の共創」～全員参加のまちづくり

八王子未来デザイン2040は、2023年4月からスタートし「計画」から「実行」段階に入りました。市民、地域の事業者やNPO法人、地域金融機関、大学、行政、議会などの皆さんとともに、八王子の未来デザインの形をつくる第一歩として開催します。

■ と き：2024年1月7日 ⑩ 10：30～12：30（受付10：00～）

■ ところ：東京たま未来メッセ 第1会議室

■ 共 催：八王子自治研究センター、八王子市民活動協議会

*シンポジウム終了後、八王子市民活動協議会新年交流会が開催されます。

参加希望者は、八王子自治研究センター（042-626-7714）

八王子市民活動協議会（042-646-1626）まで申し込んでください。



インフォメーション



第33回 八王子公共労 定期大会開催

11月27日（月）八王子市学園都市センターで第33回八王子市公共サービス職員労働組合定期大会が開催され、2024運動方針をはじめ、提起したすべての議案が承認され、中田委員長を中心とした新たな執行体制がスタートしました。



- 執行委員長 中田裕樹（観光コンベンション協会支部）
- 副執行委員長 小泉治彦（学園都市文化ふれあい財団支部）
- 書記長 近間博之（児童館・学童保育所支部）
- 会計 古澤美由樹（児童館・学童保育所支部）
- 執行委員 高橋範行（学園都市文化ふれあい財団支部）
- 執行委員 内藤美奈子（児童館・学童保育所支部）
- 執行委員 森 大河（観光コンベンション協会支部）

2023臨職・非常勤職員組合 秋闘学習会を開催

11月29日（水）八王子市クリエイトホールにおいて、講師に笹川勝宏さん（自治労東京都本部書記長）をお招きし「八王子市の会計年度任用職員制度・勤勉手当とは？」をタイトルに学習会を行いました。

学習会では、会計年度任用職員制度が始まった経緯や、八王子市の制度が労使交渉により近隣他市にはない「職がある限り任用更新回数の上限なし」や「昇給制度」となったこと、また来年度から支給予定となっている勤勉手当について講義いただきました。

最後に、谷委員長の団結がんばろうで終了しました。



2024新春旗開き

八王子市職・公共労
臨職組合・退職者会

組合員の皆さま、お待ちしております。

2024年1月12日（金）

午後5時45分～

会場：本庁舎食堂



各組織及び部会役員、各クラブ、委員会ならびに一般組合員のご参加をお願い致します。

新春クイズ回答用紙

（コピーは無効です）

回答

--	--	--	--

※「ひらがな」4文字を並び替えて記入してください

所属

- | | |
|---------|--------|
| 1 八王子市職 | 2 臨職組合 |
| 3 公共労 | 4 退職者会 |

*いずれかに○で囲んでください。

職場名

退職者会は住所

お名前

※1月12日（金）午後5時までに組合事務所へ。